

ぽけっと通信

第57号

発行日 令和2年9月25日発行
発行元 社会福祉法人つどいの家
地域生活サポートセンター
「ピボット若林」
仙台市若林区遠見塚2-16-15
Tel/022-282-4671 Fax/282-4672



こんにちは(^^)

学校と通所が終わった夕方の時間をご利用のおふたり。
普段はきっと関わる機会のないふたりの微笑ましい姿でした。
異世代交流ができるのも、レスパイトの良いところですね☆

レスパイト事業が変わります

平成 10 年にスタートした仙台市障害者家族支援等推進事業（レスパイト）の見直しがあり、10 月より給付事業（障害福祉サービス・地域生活支援事業）へ移行することになりました。つどいの家でも、レスパイト事業立ち上げ当時より、これまで色々なご要望に応えられる限り対応してきました。ご家族と一緒に作ってきた事業であり、ボランティアとして介護に入ってくださった方々のおかげもあって成り立っていた事業でした。レスパイト事業がなくなってしまうことは残念でなりません。

今後は短期入所、日中一時支援という形で事業を展開することになりますが、今までの思いを決して忘れず引き続き、ご本人・ご家族への要望にできるだけ応えられるように努力してまいります。10 月以降は短期入所（宿泊）がすてっぷ・はうす（ぴぽっと南光台）、日中一時支援はすてっぷ・はうすとだいち（ぴぽっと支倉）の 2 ヶ所になります。それぞれの利用者様がそれぞれの場所や人に慣れるまで、職員、介護人一同協力し合い全力でサポートしていきます。職員も新しい事業運営に慣れるまでご迷惑をおかけすると思いますが、今後ともよろしくお願い致します。

（記：佐藤（一））



「すきっぷ」のお泊まりもとうとう、最後となりました。

昨年度から菜園も作り、愛着のあるピポット若林。昭和の香り一杯で、障子やふすまもあって温かみのある一軒家の南小泉すきっぷ。ガタガタと音のする洗濯機や障子の穴さえも、とても名残惜しい気持ちでいっぱいです。



利用者の皆様の笑顔でいっぱい、笑い声が絶えなかったすきっぷで過ごした日々は、私たちスタッフのかけがえのない思い出となりました。

事業や実施場所は変わりますが、これまで以上により良い支援ができるように努力してまいります。そして、利用者の皆様と一緒に新たな一步を踏み出したいと思っています。ご迷惑、ご心配をおかけいたしますが、スタッフは変わりませんので、今後ともどうぞよろしく願いいたします。

（記：佐藤（享））



・ ・ 新型コロナウイルス対策をしながら ・ ・



ピット

ピボット若林でも、新型コロナウイルス対策を実施しながら事業継続しています。ご来訪の際は入り口で手指消毒、検温をした上でお名前等の記入にご協力をお願いいたします。相談室にはアクリル板も設置、マスク着用と換気をしながら安心してご利用いただけるよう配慮しております。 (記：福地)



職

員

コ

ラ

ム

今回の職員コラムは、旅行が大好きな総務の職員から。

常磐線が2020年3月に全線再開されました。

通勤時、行人塚踏切を通過する特急ひたちを見て「乗りたい」と思った私は、早速旅行計画を練り始めました。

太平洋沿線の景色と、まだ行ったことのない水戸へ立ち寄り等々。

2011年の東日本大震災と、それに伴う原発事故の影響で広範囲被災し、除染や復旧工事が進められ、最後の富岡～浪江間で避難指示の解除が出ての運転再開、と気の遠くなるような関係者の皆さんの努力の成果を見てみたかったです。

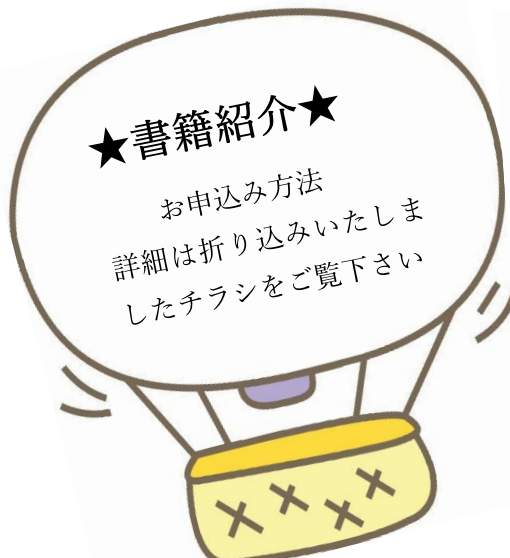
ところがです、コロナのせいで旅行計画は頓挫しています。

Go To トラベルキャンペーンもありますが...

今は1日も早く、何の心配もなく、特急ひたちに乗れる日が来ることを願っています。

(記：松元)





恭子と
汗を
かきながら
重い障害の娘
あなたの存在が
私たちの豊かさに
下郡山 和子 著

上野千鶴子 さん
闘った。
この世の理不尽と闘った。
差別と闘った。ある子の
人権を守った。
闘って地域を変えた。
闘って行状を晒した。
だから今、
ハートをわたしたい。
ないが、いなくしの甲から
今も障害者福祉への道を
切り拓いた女性の軌跡
圧倒的な人生の軌跡

昨年度まで当法人の理事長をしておりました 下郡山 和子氏 が、この度ぶどう社より書籍を発行致しました。長年のご自身とお子さん（恭子さん現 56 才）との軌跡をこの 1 冊に凝縮されました。行政を動かし、世論を変えた、著者の行動や言動、深い愛情が当法人つどいの家の理念「どんなに重いしょうがいがあっても地域生活で差別される事なく自己実現の場を保障しそれを支援する」へと繋がります。

重いしょうがいがある恭子さんだからこそ、発信してくれるメッセージは沢山あります。子育てに奮闘されているお母さんに共通する子を思う気持ちがとても逞しく胸に響きました。写真も豊富でとてもすらすら読みやすい構成です。

皆さんにも、是非読んでいただきたい 1 冊です。 (記：半沢)

～イベント中止のお知らせ～

「コペル de バザー」 10月16日(金) (つどいの家・コペル)

「バザーっす！」 10月17日(土) (つどいの家・アフリ)

後援会主催 映画上映 11月予定

新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、今年度は各種イベントを中止することになりました。来年はまた開催できることを祈って・・・

《編集後記》

暑かった夏も終わり、秋の訪れを感じられる季節になりました。
新型コロナウイルスへの不安は未だに続いています、消毒、手洗い、うがいとしっかり予防していきましょう！

食欲の秋ということで、テイクアウトができるお店が増えているので、コロナ禍でも楽しみを見つけていきたいと思っています。 (記：山口)